



◆ 予算額の推移 (単位万円・当初予算)

—歳入—

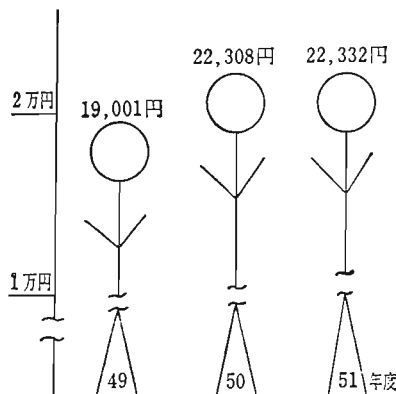
科 目	49年度		50年度		51年度	
	予算額	増減率	予算額	増減率	予算額	増減率
特別区税	76,229	45.0%	85,299,908	41.2%	85,288,240	36.5%
自動車重量譲与税	8,880	0.5%	8,865	0.4%	1,2568	0.5%
自動車取得税	2,8672	1.7%	2,2198	1.1%	3,518	1.3%
特別区交付金	41,2950	24.5%	54,4747	26.1%	56,1601	23.9%
交通安全対策特別交付金	4,314	0.3%	4,277	0.2%	4,899	0.2%
分担金及び負担金	8,252	0.5%	9,187	0.4%	3,1824	1.4%
使用料及び手数料	1,4260	0.8%	1,7173	0.8%	2,1830	0.9%
国庫支出金	22,1902	13.1%	30,2844	14.5%	37,6465	16.0%
都支出金	7,9136	4.7%	10,5767	5.1%	11,9610	5.1%
財産収入	5,636	0.3%	533	0.0%	556	0.0%
寄附金	241	0.0%	62	0.0%	260	0.0%
繰越金	-	-	8,632	0.4%	6,955	3.0%
諸収入	14,4386	8.6%	18,3	8.6%	21,652	9.0%
特別区債	-	-	2,500	1.2%	5,250	2.2%
歳入合計	168,8658	100%	208,696	100%	235,078	100%

—歳出—

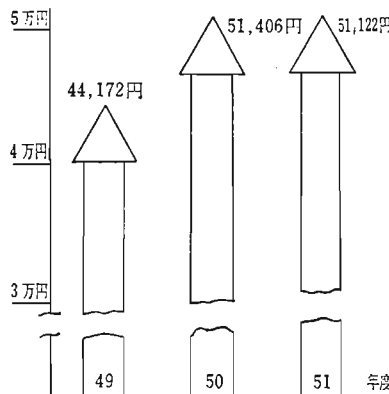
科 目	49年度		50年度		51年度	
	予算額	増減率	予算額	増減率	予算額	増減率
議会費	2,7702	1.6%	3,5982	1.7%	3,7415	1.6%
総務費	28,9073	17.1%	35,5028	17.0%	36,6203	15.6%
民生費	60,6302	35.9%	77,6598	37.2%	95,924	40.5%
衛生費	-	-	9,5308	4.6%	13,2652	5.6%
産業経済費	5,3760	3.2%	6,7260	3.2%	8,1459	3.5%
環境費	2,4362	1.5%	3,6965	1.8%	3,8571	1.6%
土木費	13,3677	7.9%	17,3056	8.3%	19,918	8.1%
教育費	49,162	29.0%	48,5439	23.3%	51,5326	21.9%
公債費	2,439	1.2%	2,1533	1.0%	3,2046	1.4%
諸支出金	3,8131	2.3%	3,2527	1.6%	564	0.0%
予備費	5,300	0.3%	7,000	0.3%	5,000	0.2%
歳出合計	168,8658	100%	208,696	100%	235,078	100%

◆ 区民税の負担状況

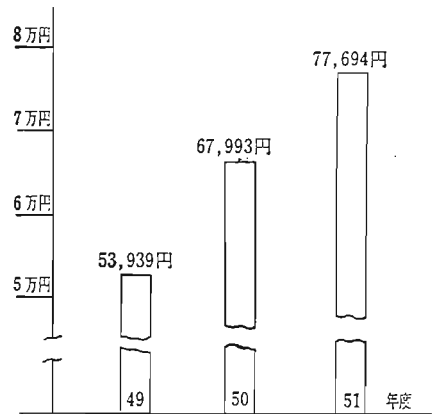
—1人あたり—



—1世帯あたり—



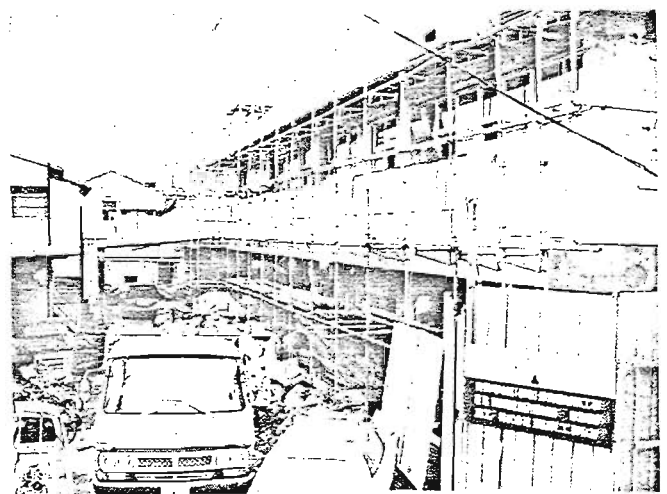
◆ 1人あたりの予算額



◆ 特別区債の状況

学校、保育所そして公園などの施設は、長期にわたって利用されますので、これらの建設経費は将来の納税者にも負担していただき、世代間の負担の公平をはかった方が適当な場合があります。このような経費にあてる財源として、特別区債を次のとおり発行しております。

発行目的	件数	50年度末現在高	借入先
体育館建設事業	4	1億4590万円	政府
公園用地買収事業	5	7億2700万円	銀行
保育所用地買収事業	1	1億4870万円	"
校舎改築事業	1	1345万円	政府
老人福祉センター建設事業	1	1403万円	"
学校用地買収事業	5	7億4920万円	銀行
教育施設建設用地買収事業	1	10億8400万円	"
心身障害者福祉施設等用地買収事業	3	11億1300万円	"
防災関連施設整備事業	1	2900万円	東京都
減収補償債	1	1200万円	銀行
保育所建設事業	1	1200万円	政府
合計	24	40億4,828万円	



—昭和51年10月開園予定—

南長崎2丁目に建設されている保育園の建設費約1億2,000万円のうち3,130万円は国民年金積立金の還元融資を受けております。

### ◆ 51年度から開始されるおもな事業

#### 〔情報処理システム開発事業〕

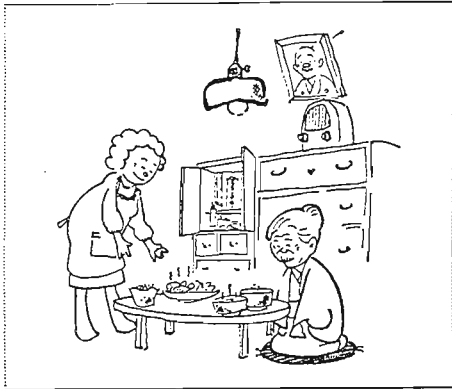
豊島区では、現在、区民税の税額計算、国民健康保険料の計算業務などを委託処理していますが、今後、さらに、行政効果を高め、住民福祉の向上を図るため、住民情報処理システム採用の具体的方途についてとりくみます。

#### 〔都市計画審議会の設置〕

豊島区が都市計画を定めたり、都知事に意見を提出する場合、合理性、妥当性を確保するため、区長の諮問機関として学識経験者、区議会議員、区職員三者の構成による審議会が設置されました。

#### 〔友愛給食サービス事業〕

「一人暮らしのお年寄り」の方に、家庭の味をとということで、友愛訪問員など近所の方のご協力を得て、一週に一度食事のサービスを行っています。



#### 〔高齢者事業団設立準備〕

お年寄りが希望と適性に応じて就労できるよう、就労あっせん事業を行う高齢者事業団設立準備をすすめています。今年10月発足の予定です。

#### 〔在宅心身障害者緊急一時保護事業〕

在宅の心身障害者(児)の保護者又は家族が、疾病、事故、冠婚葬祭等のため一時的に障害者の介護ができない場合、家族の方が安心して用件を済ませられるよう区の指定する池袋長汐病院で、介護を引受けます。今年8月発足の予定です。

#### 〔心身障害者福祉施設建設事業〕

現在、駒込で運営している施設は、老朽化しており、また入所希望者の増加のため、狭あいとなったので、あらたに、目白五丁目に、規模、機能を拡充して建設します。52年3月完成の予定です。(規模は883.4㎡ 45人受入予定)

なお、建設用地は、50年度に、特別区債を発行し、先行取得しております。

#### 〔公害健康被害補償給付事業〕

昨年12月に地域指定されましたので、大気汚染の影響により、「慢性気管支炎」「気管支ぜんそく」「肺気しゅく」などの病気にかかっている方が、認定されますと、医療費が無料になるほか、障害補償費や児童補償手当などが支給されます。(51年5月末現在307人の方が認定されています)



#### 〔生鮮食品安売りデー事業貸付金〕

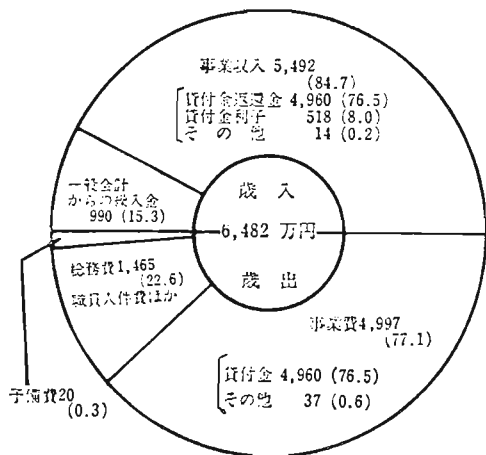
鳥肉・野菜・魚・肉などの小売店において、毎月一定の日(第3週の水・木・金・土曜日)に安売りデーを行っています。これを、さらに、充実するために、各業種の組合に事業資金の貸付けを行っています。

#### 〔消火器の重点配備〕

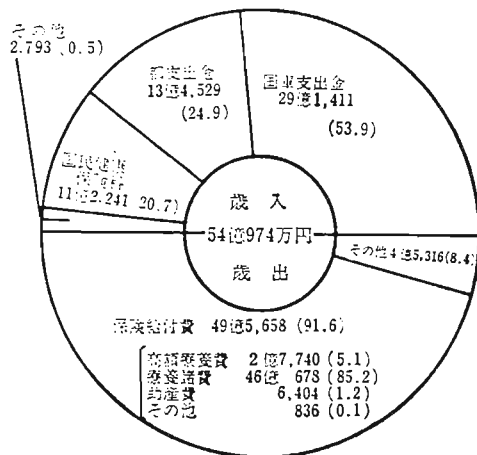
大震災時の火災に対処するため、年次計画により、消火器の配備を行ってきましたが、火災の危険度が高い地域に、さらに、きめ細く配備いたします。

### ○特別会計(単位万円( )内は構成比)

#### ◇ 公益質屋事業会計



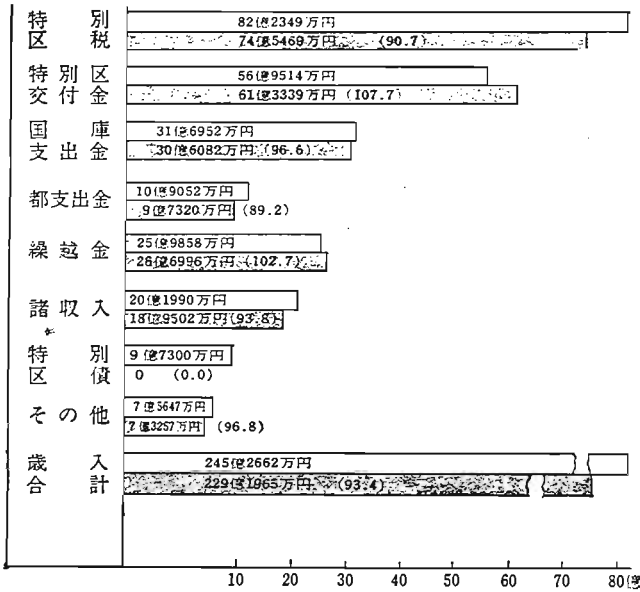
#### ◇ 国民健康保険事業会計



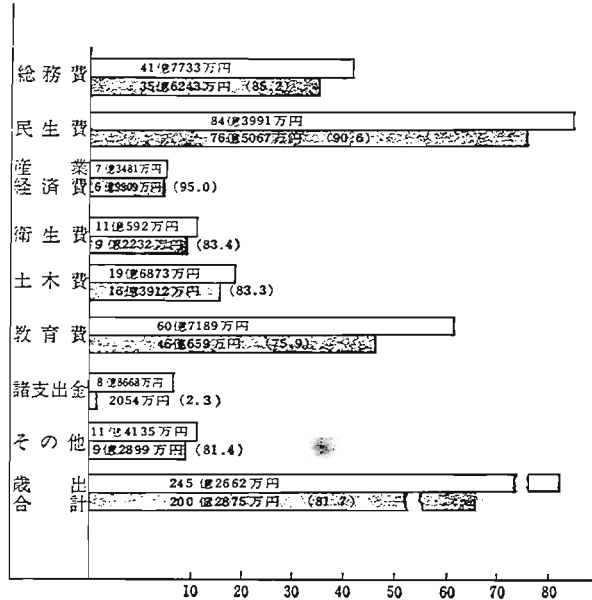
# 昭和50年度予算の執行状況

○ 収入・支出の状況 (51年3月末現在( )内は執行率) 上段: 予算額 下段: 執行額

◇ 一般会計 (歳入)

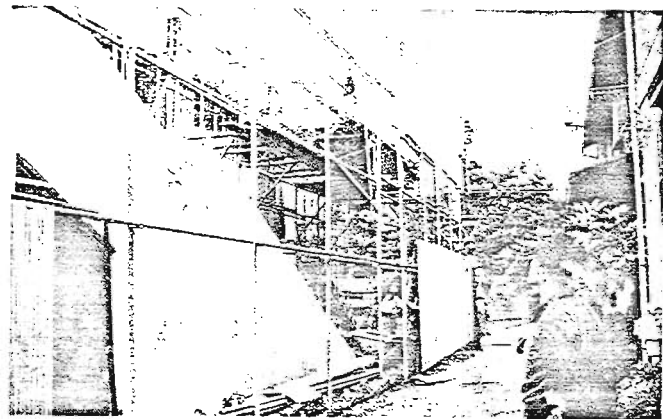
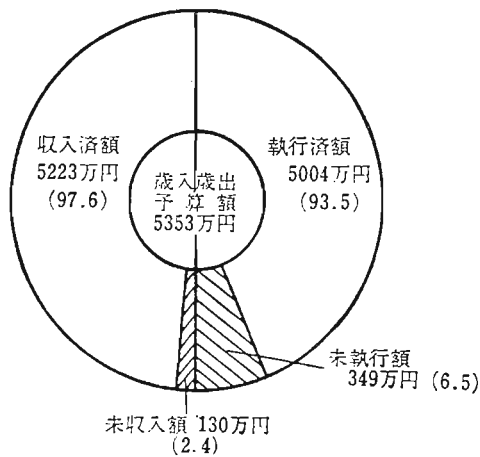


(歳出)



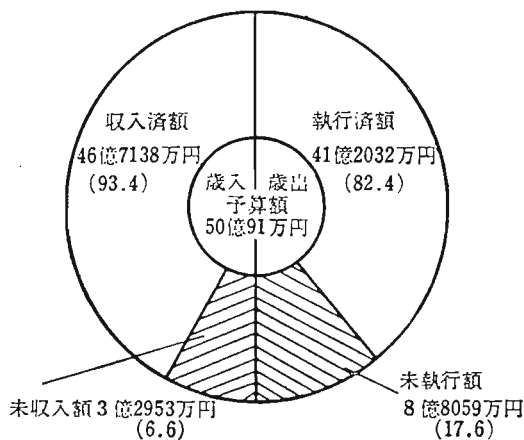
(昭和50年度の財政運営は、収支の均衡がとれ、銀行等からの一時借入金はありません。)

◇ 公益質屋事業会計



(8月初旬オープンを目ざして建設されている第1出張所、区民集会所、9月開館予定の児童館)

◇ 国民健康保険事業会計



戦後最大の不況と未曾有の財政危機のもとで、昭和51年度の子算は、福祉水準の維持向上と、大地震時における区民の生命と財産を守る防災対策を中心に編成いたしました。この財政危機の打開策としましては、根本的には、国と地方における税財源配分方法の改善、ならびに、都区における財政調整制度の改善を図らなければなりません。

このためには、国、都に対して行政機関および議会が積極的に働きかけることは勿論であります。また、自治体の構成員であります住民の方々の絶大なる協力が必要になります。

一方、内部的には組織の合理的運営、人員の削減・適正配置、行政効果の少ない事務事業の整理などを進めて、財源の硬直化要因をとり除き、また、施設使用料などについても社会経済情勢に応じた、適正な料金に改定する必要があります。このほか、都区の事務事業の再配分など、区の行政をとりまく問題は、種々ありますが、このいずれをとりましても、これらの解決には、区民の皆様のご理解、ご協力が必要です。こういうことからこの財政状況のお知らせが参考になれば幸いです。

知りたいことや、疑問の点がありましたらお気軽におたずねください。

財務課財政係 内線2262